



# Rotary Club of SUGITO

## 杉戸ロータリークラブ週報

2009～2010年度 RIのテーマ

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

会長 大作 茂 幹事 篠原達幸

### 第2015回例会 (2010年2月2日)

点鐘 大作会長

ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」

四つのテスト唱和 田中会員

### お客様紹介

東京江戸川RC 三浦昭一様

米山奨学生 廉 春愛様

### 結婚祝・誕生祝

今月の結婚祝いは小川会員、大作会長、内田会員、誕生祝は内田会員、田中会員、篠原会員、小川会員の皆さんです。おめでとうございます。



### 会長挨拶 大作会長

今日は久しぶりに雪が降りましたが、この辺ではなかなか雪が降らないので「雪見酒」を楽しむことができませんね。

さて明日が節分で、立春ですね。日本には立春、立夏、立秋、立冬とありますが、立春前の18日の「土用」は皆さんご存知ですが、春夏秋冬それぞれにも「土用」があるそうです。よく「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、日本の実情に合っていないような気がします。という

のは、3月の春の彼岸はまだまだ寒いし、9月の秋の彼岸はまだ暑くて、一番食中毒の心配な時期となっております。まあいろいろとありますが、四季があるというのはそれぞれに楽しみもありますので、冬は冬の寒さを十分楽しんで下さい。すると春の暖かさに心から感謝ができると思います。

### 理事会報告

篠原幹事



#### ① 2月・3月のプログラム

2月9日、16日、3月16日、23日は会員卓話予定

3月30日→夜間例会

#### ② IMについて

現地集合とする (13:30 点鐘)

#### ③ ロータリーの森事業について

7口(会員6名協賛)35,000円を送金する。

#### ④ 次年度役員については下記の通りで承認

役員	会長	小川伊七
	会計	渡辺 孝
	S・A・A	仁部前明
	直前会長	大作 茂

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480-34-1716 FAX 0480-34-1360

幹事	関口博正
監査	鈴木喜代子
理事	長期及び年次目標
	舟越芳朗
	会員増強及び広報
	新井 武
	クラブ運営
	田中昌夫
	奉仕プロジェクト
	武井 章
	財団プロジェクト
	遠藤裕久
* 40周年記念委員長	下津谷忠男
〃 副委員長	仁部前明

⑤ 40周年記念式典の開催予定  
 日時 2011年4月2日  
 場所 春日部フラルガーデン

### 幹事報告

篠原幹事

- ① 2012～2013 年度ガバナー・ノミネー候補者推薦の件がきております。
- ② モントリオール国際大会日本人親善朝食会についてのお願いがきております。
- ③ モントリオール国際大会大塚信郎ガバナーご苦労さん会、井橋ガバナー・エレクト激励会開催のご案内がきております。
- ④ 杉戸中央RCより例会変更の案内がきております。

### ご挨拶

廉 春愛様



皆さんこんにちは。そろそろ中国の旧正月なので家族みんなで韓国に出かけようとしていたのですが、取りやめになりそうです。

少し旧正月についてお話をします。旧正月には家族や親戚が皆集まって食事やゲームをします。そして12時になったら爆竹を鳴らしてから水ギョーザを食べるのが習慣です。でも最近あまり親戚も集まらなくなりました。

先日浦和のIMに出席してきました。ディスカッションをすると聞いていたので、自分の意

見を言わなければいけないのかと思っていたら、ちょうど私が座ったところは偉い人たちのところだったので、皆さんからいろいろと質問をされて、まるでロータリーの面接の時のように緊張をしてしまいました。

### 委嘱状授与

次年度地区役員として委嘱状が届いておりますのでお渡し致します。関口会員は諮問委員、田中会員は広報部門委員長です。よろしくお願いたします。



### 卓話

落合会員



### 《通天閣とビリケンさん》

今日は卓話者がいないということですので、私が面白い話をいたします。皆さんご存知の通天閣とビリケンさんについてです。

通天閣は大阪新世界のシンボルタワーで商店街のど真ん中に建っています。皆さん「この木なんの木気になる・・・」という歌は良く知っていますよね。その歌で有名な日立電気グループが通天閣を作り、大阪のシンボルとしたわけです。この通天閣は今から90年前に初代のものが作られましたが、その後戦時中に火災で焼けてしまい、今あるものは2代目です。焼失してからしばらくは出来なかったのですが、やがて終戦後大阪も活気を取り戻し地元市民の熱い希

望により、皆さんの熱意と寄付、そして日立グループの応援で誕生したと言われております。「これぞホンマモンの大阪のシンボルやでー」と言える塔が再び完了したとのことです。

通天閣は上の部分はエッフェル塔を真似て作り、下の方は凱旋門を真似て作った非常に奇抜なデザインだったそうです。この通天閣は地上からってぺん迄103.3mあり、展望台迄が91mあります。そこに上ると周りに高層ビルがないので、大きい大阪が360度丸見えやーで、ロータリーの皆さんも今度行ったら上がってみいや！

皆さん知っていますか？大阪の通天閣タワーと東京タワーは兄弟だそうです。何故かと言うと2代目通天閣の設計士の内藤多仲先生が東京タワーもその後に設計し建設されたそうです。ですから兄弟と言われているようです。

通天閣という名称の由来は「天まで通ずる高い建物」という意味で、初代はその名の通り、今から90年もの昔では東洋一の高さを誇っていたそうです。因みに名付け親は藤沢南岳という学者さんだそうです。

今ひとつ、この通天閣の上部展望台の直ぐ下の東面にある大時計は今でも日本一だそうです。なんと文字盤の直径が5.5mもあり、分針の長い針は3.2mもあり、針の重さも30kg以上と言われておりますので、まさに日本一のマンモス大時計です。その他にすごいのは、てっぺんに付いている丸いネオンは、日立エレクトロニクスで气象台と通天閣を結んで、簡単な色の組み合わせで、明日の天気を知らせるハイテクノロジーネオンだそうです。色を見たら明日の天気がわかるというのは便利ですね。

次に「ビリケンさん」についてお話をします。この「ビリケンさん」は昔から通天閣の守り神とされているそうです。顔は決して良くはないが・・・幸運の神様として皆さんから、この通天閣展望台で楽しまれているそうです。「ビリケンさん」は明治41年、1908年生まれで現在100歳とのことです。「ビリケンさん」はアメリカの女流芸術家が夢で見たユニークな神様をモデルに製作したものだと伝えられております。

昔、世界的に大流行した幸運のマスコットが遠く海を渡り、通天閣に纏られるようになり、大阪府民はもとより全国から観光に来て、この通天閣の展望台90mに上り、全てのお願ひ事、良縁、合格その他祈願をして行く方々が今も庶民的な神様として親しまれているとのことです。

### 出席報告

黒岩会員

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
2/2	25	11	14	6	64%

### スマイル報告

黒岩会員

三浦様・・・お世話になります。

関口会員・・・久しぶりの雪ですっかり調子が狂ってしまい、風邪をひいてしまいました。今夜は本郷工業会の新年会で、注意して出席して来ます。

大作会長・・・いよいよ2月になりました。お客様ようこそ！皆さんIMに出席して下さい。

古谷会員・・・今年2回目の出席です。明日は節分です。そして今年はトラ年！・・・年はとりたくないですね！

渡辺良一会員・・・結婚・誕生の皆様おめでとうございます。本日は2の数字が4つつながるとはどういう意味があるのですかね？

落合会員・・・新年会が多く、皆さん欠席が多いですね！

下津谷会員・・・雪・ゆきとたわむれる子供の頃を思い出します。

以下同文・・・田中会員、篠原幹事、舟越会員、渡辺洋子会員、黒岩会員

本日投入額	14,000円
累計	520,000円